

スイッチ・コンセントボックス用中空壁防火措置材  
プチロクダンパー

仕 様 書

 **ネグロス電工株式会社**

技 術 部

## 1. 製品概要

本製品は、鋼製スイッチ・コンセントボックス(以下鋼製ボックスと記します)及び、鋼製ボックスに接続された合成樹脂製可とう電線管が防火区画の壁を貫通する場所へ防火措置を行うに当り、必要な部材をキット化したものです。合成樹脂製可とう電線管貫通部は樹脂スリーブが、鋼製ボックスは本体金具が、それぞれ火災時の延焼を防止します。

## 2. 防耐火性能と適用範囲

### 2.1 国土交通大臣認定

本製品は、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ「防火区画貫通部 1 時間遮炎性能」の規定に適合するものとして、国土交通大臣認定(認定番号:PS060WL-0593(0498 を含む)及び PS060WL-0506)を取得しています。(表-1)

表-1 国土交通大臣認定の適用範囲

項目		仕様	
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0593(0498 を含む)	PS060WL-0506
適用ボックス		鋼製スイッチ・コンセントボックス 3 個用以下 (ボックス深さ 44mm 以下)	鋼製スイッチ・コンセントボックス 5 個用以下 (ボックス深さ 54mm 以下)
開口部	電線管用金属製 ボックス側	形状	矩形
		サイズ	0.013432m <sup>2</sup> 以下 (146mm×92mm 以下)
	合成樹脂製可とう 電線管及びケーブル (PS060WL-0593 の み)貫通側	形状	円形及び矩形
		サイズ	0.0075m <sup>2</sup> 以下 (円形)φ 50mm×3 開口以下 (矩形)50×50 mm×3 開口以下
ケーブル	形状	円形及び矩形	
サイズ	0.0075m <sup>2</sup> 以下 (円形)φ 50mm×3 開口以下 (矩形)50×50 mm×3 開口以下	-	
占積率	合成樹脂製可とう 電線管	合成樹脂製可とう電線管の内断 面積に対して 72.7%以下	73.0%以下
	ケーブル	ボックス貫通孔の面積に対して 82.8%以下	-
貫通する部位の構造等		両面強化せっこうボード重張軽 量鉄骨下地間仕切壁(準耐火構 造) 厚さ 100mm 以上	両面強化せっこうボード重張軽 量鉄骨下地間仕切壁(準耐火構 造)厚さ 115mm 以上
		建築基準法第 2 条第七号の規定 に基づく耐火構造(60 分)におい て、国土交通大臣が認めた壁 厚さ 100mm 以上	建築基準法第 2 条第七号の規 定に基づく耐火構造(60 分)に おいて、国土交通大臣が認め た壁 厚さ 115mm 以上
貫通物 ※)	合成樹脂製可とう電線管 (PF 管、CD 管)	φ 30.5mm 以下(呼び 22 以下)	φ 36.5mm 以下(呼び 28 以下)
	ケーブル	導体断面積 8mm <sup>2</sup> 以下(一本あた り)	導体断面積 22mm <sup>2</sup> 以下(一本 あたり)

プチロクダンパー 仕様書  
FT-仕様-第 10043C 号

※合成樹脂製可とう電線管の配管方法とサイズ、通線する電線・ケーブルの組み合わせ等、施工に関しては内線規程に従ってください。また、PS060WL-0506 の場合、合成樹脂製可とう電線管を用いず、ケーブルを直に配線する場合には使用できません。

### 3. 標準施工図

本製品の標準施工図(認定取得図)を図-1 に示します。

建築現場での配線方法等によっては標準施工図とは異なる形態になる場合があります。その場合には、防火措置が必要であるか等を含め、対応方法などについて所轄の行政機関にご相談ください。

弊社では、実際の施工を考慮し、図-2 のような条件で公的試験機関において 60 分の耐火試験を実施し、耐火性能を有することを確認しております。行政機関への説明等に際し、資料等をご要望のお客様は弊社までお問い合わせください。

### 4. 品番および構成材料

本製品(表紙)の各構成材料の仕様および一覧をそれぞれ表-2、表-3 に示します。

表-2 品番および樹脂管 1 本当りの構成材料と小箱収納数

品番	樹脂管 1 本貫通当りの構成材料						梱包数 (小箱)
	本体金具			樹脂スリーブ			
	本体金具 (個)	施工済み ラベル (枚)	ダンシール P(小) ※1	樹脂スリーブ (個) ※2	ダンシール P(大) ※1	固定用ね じ (個)	
TAFPD44	1	1	1 枚	2	1 枚	2	10 組/箱 ※3
			40×10×5mmt		40×66×5mmt		
TAFPD54	1	1	1 枚	2	1 枚	2	5 組/箱 ※3
			40×10×5mmt		40×66×5mmt		

※1 ダンシール P の寸法は切断時のもので、多少の変形があります。

※2 樹脂スリーブは 2 個を組み合わせて 1 組となります。

※3 取扱説明書が 1 部付属します。

プチロクダンパー 仕様書  
FT-仕様-第 10043C 号

表-3 各構成材料の仕様

名称	仕様	
本体金具	用途	内側にダンシールD(熱膨張性耐火材)が取付けられた本体金具の端部の爪を、ボックスと塗代カバーの間に差し込んで内側へ折り込む事で固定を行います。火災時にダンシールD(熱膨張性耐火材)が膨張して完全にボックスと中空壁内部を縁切りする事で火災の延焼を防ぐ役割を担います。
	材質	溶融亜鉛めっき鋼板
	形状	図-3 参照
ダンシールP (耐熱シール材)	用途	(大)貫通物と、樹脂スリーブとの隙間充填に使用します。火災初期の火熱や煙の貫通を防ぐ役割をします。 (小)ボックス裏面の貫通穴塞ぎに使用します。
	形状	図-5、図-6 参照
施工済ラベル	用途	本体金具の施工が完了した段階で、ボックス内側に貼付します。本ラベルが添付されている事で、ボックスの両側に壁が張られた後も本体金具施工済みである事が確認できます。
	形状	図-7 参照
樹脂スリーブ	用途	半割れ状の樹脂スリーブを、貫通物を挟むようにはめ合わせて開口内に挿入します。樹脂スリーブの内部にはダンシールD(熱膨張性耐火材)が取付けられており、火災時の熱で膨張し、火災によって焼失してできた空間を素早く閉塞して延焼を防ぐ役割を担います。 フランジ部裏面に折り取り用溝があるため、天井際施工などの際には折り取る事が可能です(TAFPD44 のみ)
	材質	ABS 樹脂
	形状	図-4 参照
固定用ねじ	用途	樹脂スリーブのフランジ部が壁面から浮き上がる場合に固定する為に使用します。
	形状	図-8 参照

## 5. 梱包

本製品の梱包仕様を表-4 に示します。

表-4 プチロクダンパー梱包仕様

品番	販売 単位 (箱)	小箱梱包			大箱梱包		
		入数 (組)	梱包寸法 (mm)	質量 (kg)	入数 (箱)	梱包寸法 (mm)	質量 (kg)
TAFPD44	1	10	長さ 281×幅 176× 高さ 96	1.4	10	長さ 500×幅 372× 高さ 301	14.0
TAFPD54	1	5	長さ 275×幅 182× 高さ 42	0.77	10	長さ 396×幅 301× 高さ 265	7.7

## 6. 注意事項

- ・ 本製品は中空壁内部に鋼製ボックスが取り付けられた場合の専用工法です。
- ・ 本製品は国土交通大臣認定の認定条件及び認定取得図に対して防火措置認定を取得しています。実際の現場で配線形態が異なる場合には、防火措置が必要な部位であるか等を含め、対応方法等について当該建築物の確認検査機関もしくは所轄の行政機関にご確認していただく必要があります。
- ・ **品番:TAFPD54 では合成樹脂製可とう電線管を用いず、ケーブルを直に配線する場合には使用できません(品番:TAFPD44 は使用可能です)。**
- ・ 取扱説明書やカタログ・施工要領書などに記載された認定条件をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ・ 国土交通大臣認定を取得した構造と異なる壁の場合は、認定範囲外となります。
- ・ 中空間仕切壁にボックス開口部を設ける場合は、その開口サイズによってボックスを断熱材で被覆する等の措置が必要となる場合があります。施工前には必ず当該建築物の確認検査機関もしくは所轄の行政機関への確認をお願い致します。
- ・ 施工する耐火壁において、固有の認定条件にてボックス部の被覆等の方法が定められている場合は、その方法に従ってください。
- ・ 本製品は(一財)日本消防設備安全センターの評定品ではありません。住居または共有部分の境壁に使用する場合は消防庁が定める施工の基準に従ってください。
- ・ 合成樹脂製可とう電線管の配管方法とサイズ、通線する電線・ケーブルの組み合わせ等、施工に関しては内線規程に従ってください。
- ・ 樹脂スリーブや本体金具の尖った部分などでの怪我に注意して施工を行ってください。必要な場合は、保護具を使用してください。
- ・ 防水・撥水の必要がある箇所については、別途防水・撥水処理を行ってください。
- ・ **本製品には、電線管及びケーブルの支持機能はありません。電線管及びケーブルの支持、固定は別途行ってください。**
- ・ 本製品は、屋内施工を前提としております。屋外またはそれに準じた環境下でご使用の場合は、弊社までお問い合わせください。
- ・ 弊社「小開口部防火措置材『プチロク』(国土交通大臣認定 PS060WL-0435 及び PS060WL-0436)」の樹脂スリーブ(白色)は、本工法には**使用できません**。必ず本製品専用の樹脂スリーブ(黄色)を使用して施工を行ってください。

## 7. その他

本仕様書記載の内容は、製品改良等のため、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

以上

ブチロクダンパー 仕様書  
FT-仕様-第 10043C 号

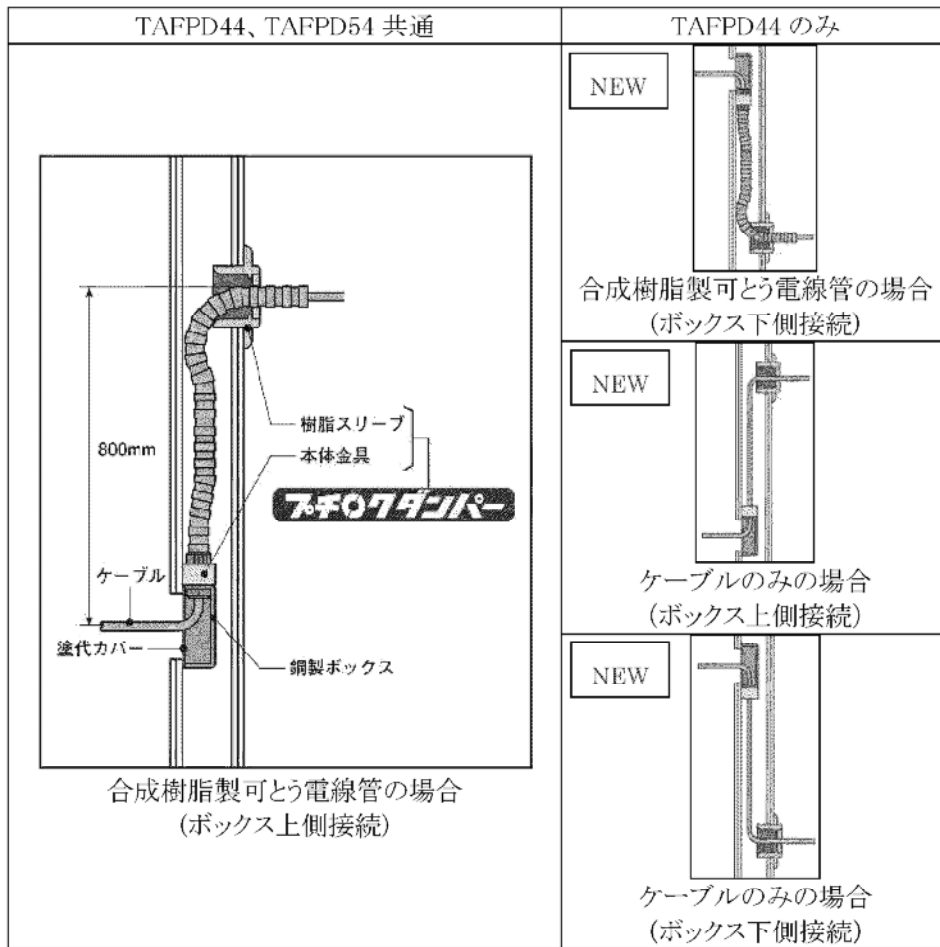


図-1 標準施工図

認定条件図とは異なる形態に関しては、下記の様な条件で公的試験機関の耐火性能試験（60分）に合格しております。

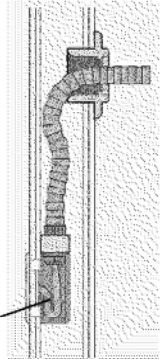
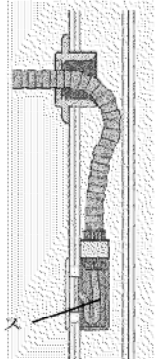
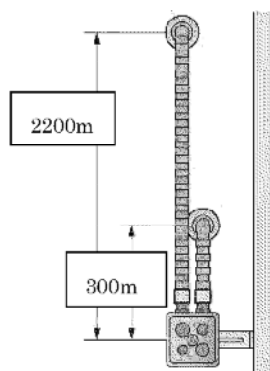
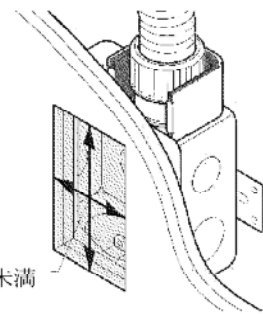
<p>合成樹脂製可とう電線管出口部がボックス開口部と<u>反対側の壁</u>にある場合</p>  <p>スイッチ部品等を取付けた状態（電気工事が完了した状態）でA、Bの条件</p> <p>鋼製ボックス</p>	<p>合成樹脂製可とう電線管出口部がボックス開口部と<u>同じの壁</u>にある場合</p>  <p>スイッチ部品等を取付けた状態（電気工事が完了した状態）でA、Bの条件</p> <p>鋼製ボックス</p>
<p>A.電線管の長さが 300mm～2200mm の場合</p> 	<p>B.ボックス取付け部の開口面積が 200cm<sup>2</sup>未満の鋼製ボックスにおいて、断熱材等が無被覆の場合</p>  <p>200cm<sup>2</sup>未満</p>

図-2 バリエーション施工図



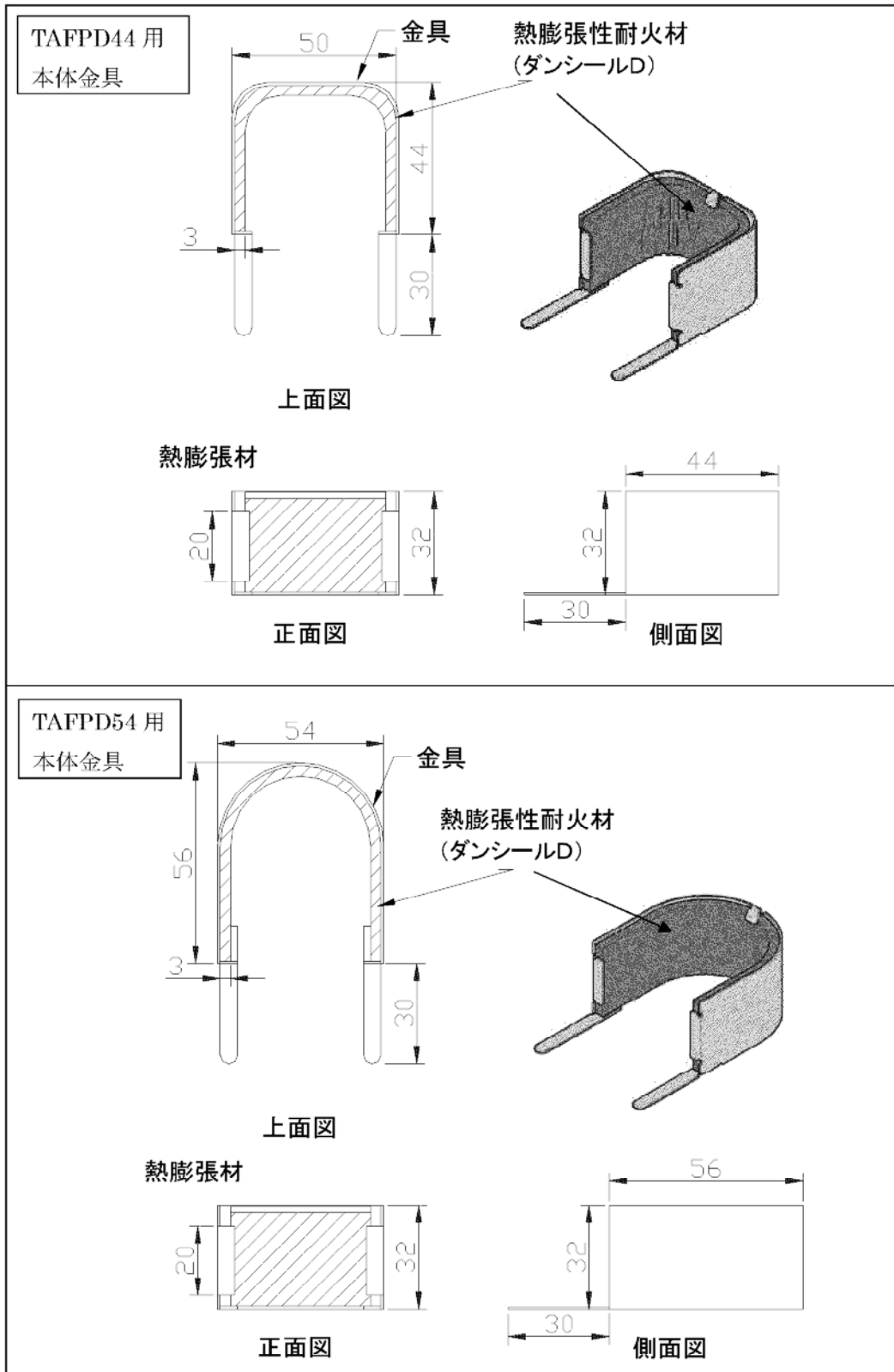


図-3 本体金具

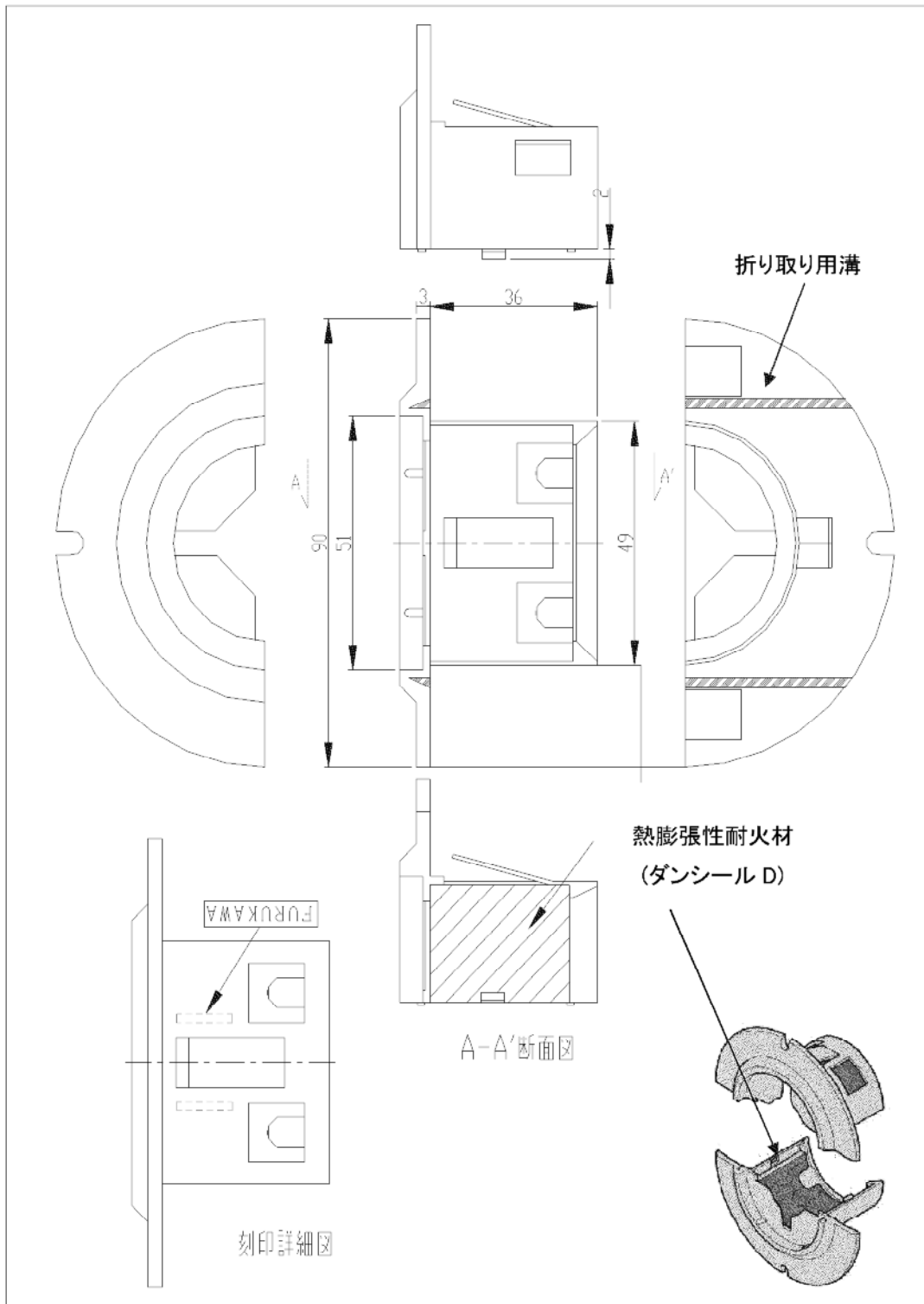


図-4 樹脂スリーブ

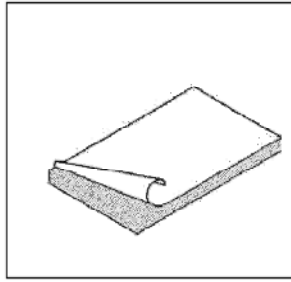


図-5 ダンシール P(耐熱シール材)(大) 樹脂スリーブ用

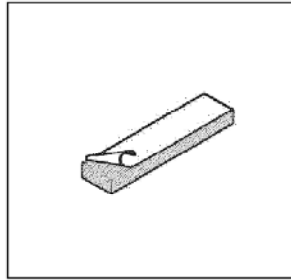


図-6 ダンシール P(耐熱シール材)(小) ボックス背面貫通穴用



図-7 施工済ラベル

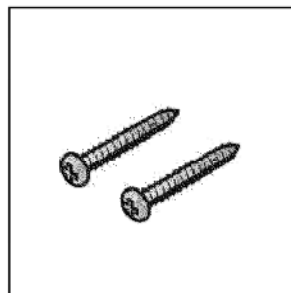


図-8 固定用ねじ